

介護の専門出版社が編集・発行、書店に流通する
介護サービス事業者のための
PR出版

＜サービス開始記念キャンペーン＞

原稿持込・四六判・ソフトカバー・約200頁・1000部印刷の場合

出版費用 約120万円（税抜）

株式会社ヒューマン・ヘルスケア・システム

<http://www.hhcs.co.jp/>

ごあいさつ

弊社は1991年の創立以来、雑誌「シニア・コミュニティ」や書籍の出版、経営セミナー、海外施設研修ツアーなどを通じ、高齢者介護事業に携わる皆様のご要望に応えるべく、微力ながら努力してまいりました。

現在、介護業界を取り巻く経営環境は厳しく変化し、ついに淘汰の波が押し寄せようとしています。また、地域包括ケアシステムの時代が本格化に訪れようとしており、介護サービス事業者には意識と経営の大きな変革が求められています。

創立25周年を迎える今、弊社は皆様のさらなるご要望にお応えするため、新しい出版企画を立ち上げました。介護サービス事業者の皆様、ひいては介護業界がさらに発展するための一助になればと願っております。

介護サービス事業者の皆様には、何卒趣旨をご理解の上、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社ヒューマン・ヘルスケア・システム 代表取締役社長 松井直樹



介護サービス事業者のための3つの出版企画

① PR出版

介護サービスおよび関連事業に関わる経営者や管理者、有識者の方々の原稿を単行本にまとめます（取材を通じてのライティングも承ります）。完成した単行本は、商業出版として書店・ネット※に流通。法人名による出版も可能で、その社会的な価値を高めます。

② 新書出版

PR出版よりも手軽で安価な新書判の出版です。「HHCS新書」（ヒューマン・ヘルスケア・システム新書）の蔵書として書店・ネット※に流通します。

③ 自費出版

書店・ネット流通を必要としない記念誌や周年史などを安価な費用で制作します（書店・ネット流通をお考えでない場合のPR出版や新書出版は、自費出版となります）。

介護専門出版社のスタッフが懇切丁寧な編集制作を提供いたします。

※取次会社を経由して書店・ネットに流通いたしますが、実際に陳列・在庫するかどうか、陳列・在庫するとしてどれくらいの部数を置くかという判断と権限は、書店・ネットを運営する会社にあります。

① PR出版

メリット

PR（パブリック・リレーションズ／プロモーション）ツールとして

- ・ 法人や個人の社会的な価値を高め、そのブランド力を向上させます。
- ・ 介護サービス利用者など、顧客の確保とその信頼の構築に活用できます。
- ・ 介護人材の採用および介護職員との理念の共有に活用できます。
- ・ 淘汰が進む介護業界において、競合との差別化に役立ちます。
- ・ これまでの経営を振り返り、新たな計画・戦略を立てるきっかけとなります。
- ・ 表紙カバーが独自のデザインで、法人や個人の個性を反映できます。

**弊社発行の出版物として書店・ネットに流通！
積極的な広報・宣伝・販促活動に取り組んでいきます。**



① PR出版

出版費用

四六判（188mm×128mm）

ソフトカバー（並製本）

	150頁まで	200頁まで	250頁まで
1000部まで	1,104,000円	1,197,000円	1,276,000円
1500部まで	1,201,000円	1,324,000円	1,447,000円

- 原稿持込の場合の費用（税抜）です。ハードカバー（上製本）をご希望の場合は、別途お見積りいたします。
- 編集制作一式、印刷・製本料金、書店流通に関する広報・宣伝・販促活動費を含んでいます。
- B5判やA4判など、判型が異なる場合の費用は別途お見積りいたします。
- 表紙カバーは4C（カラー）で、オリジナルデザイン。本文は1C（モノクロ）で、定型レイアウトになります。
- 原稿は、Microsoft Wordなどのテキストデータを支給。手書き原稿の場合は、データ入力料が別途発生します。
- 写真・図版・イラストなどは画像データを支給。図版やイラストを弊社にて制作する場合は別料金になります。
- 取材によるライティング（聞き書き）の場合は、上記金額に80～100万円が加算されます。
東京近郊以外の取材は交通費（実費）が2人分発生します。取材は1回4時間を目安に4～6回行います。
- 書店流通に適さない内容と判断した場合は、自費出版をお勧めすることがあります。
- 1500部までの場合、第2刷以降の費用は弊社が負担し、印税（本体価格×印刷部数×10%）を還元します。
- 別料金にて、出版記念セミナーや著者の講演会をセッティングさせていただきます。新聞広告の仲介も承ります。

② 新書出版

メリット

PR出版の特長に概ね準じますが、新書出版ならではの特長として

- ・ 新書は、個人の思いや主張、メッセージを広く伝えることに適した判型です。
- ・ 新書は、定価を抑えることができ、読者は気軽に手に取ることができます。
- ・ 単行本よりも判型が小さく、文字数が少ないので、短い原稿でも出版できます。
- ・ 表紙カバー、本文のデザインが定型なので、制作期間を短くできます。

「HHCS新書」（ヒューマン・ヘルスケア・システム新書）の
蔵書として書店・ネットに流通！
積極的な広報・宣伝・販促活動に取り組んでいきます。



② 新書出版

出版費用

新書判（172mm×110mm）

ソフトカバー（並製本）

	150頁まで	200頁まで	250頁まで
1000部まで	973,000円	1,063,000円	1,142,000円
1500部まで	1,077,000円	1,197,000円	1,307,000円

- 原稿持込の場合の費用（税抜）です。
- 編集制作一式、印刷・製本料金、書店流通に関する広報・宣伝・販促活動費を含んでいます。
- 表紙カバー4C（カラー）、本文1C（モノクロ）ともに定型のデザイン・レイアウトになります。
- 原稿は、Microsoft Wordなどのテキストデータを支給。手書き原稿の場合は、データ入力料が別途発生します。
- 写真・図版・イラストなどは画像データを支給。図版やイラストを弊社にて制作する場合は別料金になります。
- 取材によるライティング（聞き書き）の場合は、上記金額に80～100万円が加算されます。
東京近郊以外の取材は交通費（実費）が2人分発生します。取材は1回4時間を目安に4～6回行います。
- 書店流通に適さない内容と判断した場合は、自費出版をお勧めすることがあります。
- 1500部までの場合、第2刷以降の費用は弊社が負担し、印税（本体価格×印刷部数×10%）を還元します。
- 別料金にて、出版記念セミナーや著者の講演会をセッティングさせていただきます。新聞広告の仲介も承ります。

③ 自費出版

メリット

記念誌・周年誌・社史・学会誌・論文集・カタログなどの発行を通じて

- ・ 法人内外に向けて理念やメッセージを発信することができます。
- ・ 職員のモチベーション向上に役立ちます。
- ・ 顧客や取引先からの理解、信頼の獲得につながります。
- ・ デザインや装丁に決まりがないため、自由な書籍・雑誌制作が可能です。

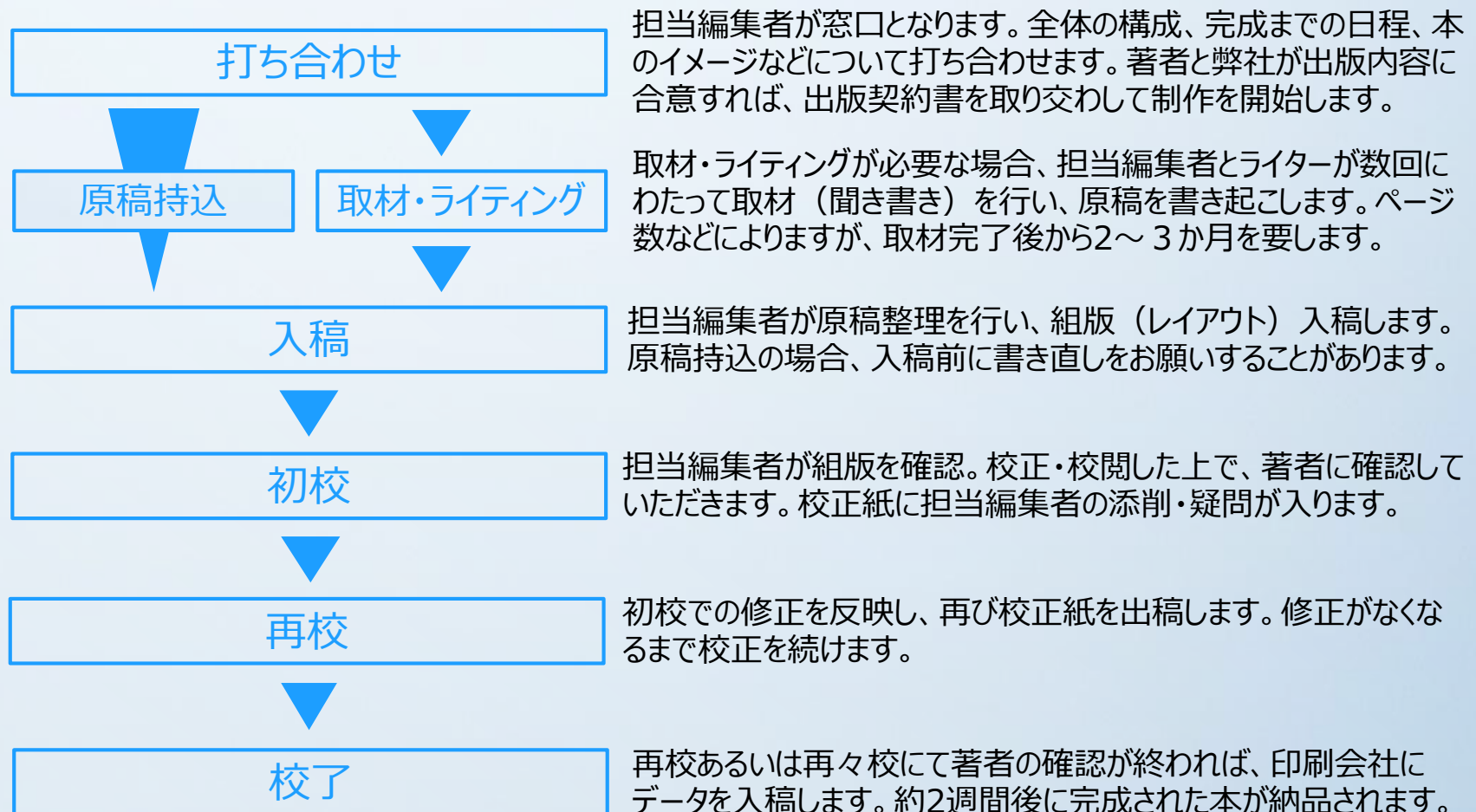
出版費用

それぞれデザインや装丁が異なるため、弊社までお問い合わせください。
ご要望に応じた見積りを提出させていただきます。

※広報誌（隔月刊・季刊・年刊など）の制作も承ります。



編集制作の流れ



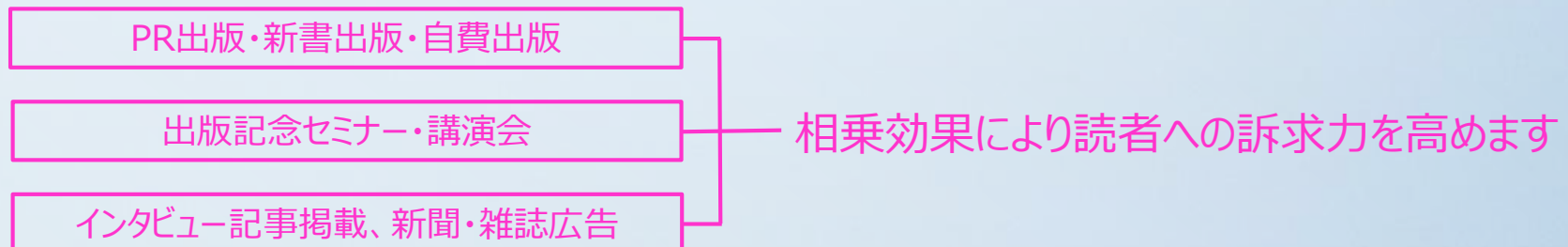
原稿持込の場合、入稿から納品まで最短で3か月、平均で6か月程度を要する見込みです

出版記念セミナー・講演会／インタビュー記事掲載

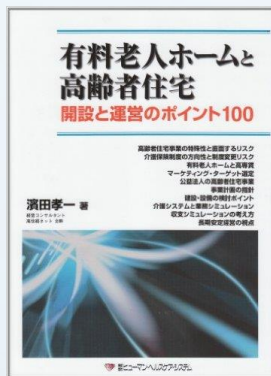
PR出版・新書出版・自費出版にあたって、出版記念セミナー・講演会を開催。
出版を皮切りに、徹底した告知活動により法人や個人をバックアップします。

出版にあたって、読者あるいは購読が見込まれる人々を対象に、出版記念セミナーや講演会、研修会などを開催してみませんか。企画・集客・運営、当日の書籍販売まで、弊社がプロデュースさせていただきます。費用などは別途ご相談ください。出版後、薄謝で恐縮ですが、弊社が定期的に行っているセミナーの講師をお願いする場合があります。

出版日に合わせ、弊社が発行する介護雑誌「シニア・コミュニティ」にて、著者のインタビュー記事を無料掲載（介護や医療・介護連携、在宅医療などに関する内容に限ります）。また、ご希望に応じて、他社の新聞・雑誌広告を仲介いたします。



弊社の出版物・編集制作物（2010年以降の実績・弊社発行の雑誌を除く）



2010年8月発行
有料老人ホームと高齢者住宅
開設と運営のポイント100



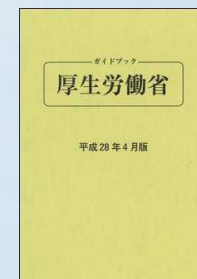
2013年3月発行
改訂版 よくわかるデイサービス
開設と運営のポイント



2016年6月発行
セーフティケアの介護・看護
腰痛を起こさない介助技術と福祉用具



2012年5月発行
サービス付き高齢者向け住宅
法令通知ハンドブック2012年版
(厚生行政出版会)



年2回発行
ガイドブック「厚生労働省」
(厚生行政出版会)



2011年2月発行
人を語らずして介護を語るな。
masaの介護福祉情報裏板



2012年2月発行
人を語らずして介護を語るな2
傍らにすることが許される者



2013年2月発行
人を語らずして介護を語るな
THE FINAL
誰かの赤い花になるために



2014年4月発行
介護の詩（うた）
明日へつなぐ言葉



2013年6月発行
福祉施設共済会
創業20年記念誌
(福祉施設共済会)



2016年7月発行
第2回研究大会抄録集
(福祉用具プランナーネットワーク)

超高齢社会を迎え、介護サービスの需要が高まる一方で、介護サービスに携わる人材は不足しています。人材が不足している背景には、職員の給与の低さなど、処遇の問題があると言われています。

すなわち、介護職の社会的地位は高くありません。社会的地位が低い理由はさまざま考えられますが、その1つに「情報発信力」があると考えられないでしょうか。

介護の業界は、医療に比べて情報発信力が弱いかもしれません。医療・健康に関する情報は、テレビや出版物などのメディアを通じて世の中にあふれています。

今後、介護サービス事業者が情報発信に関して積極的に取り組むことによって、介護職の社会的地位の向上、ひいては介護業界全体の発展へとつながっていくのではないのでしょうか。

弊社の出版企画が、その一助となることを願ってやみません。

お問い合わせ・お見積りのご依頼は

株式会社ヒューマン・ヘルスケア・システム

〒103-0003 東京都中央区日本橋横山町2-4 4F

TEL : 03-5640-2376 FAX : 03-5640-2373

MAIL : info@hhcs.co.jp

